



# ささがわ

NO.9



## 「生き方を振り返る」

校長 竹 島 浩

『教育は人なり』人を育てるのが学校・教師の仕事です。AI に様々な職業が取って代わられると言われるこれからの時代に、学校・教師は AI にその仕事を取って代わられるはずがないと思っています。それはなぜか…。答えは AI は生き方を語れないからです。

学校は、教師は、勉強だけを教えているのではなく生き方を教えています。そんな強い思いをもって教育活動を行っています。今の世の中、子どもたちが将来生きていく道には、子どもたちが陥りそうな穴がポコポコと開いているような気がします。SNS でのいじめ・デマや差別的な投稿、信じられないような迷惑行為をする動画の拡散、闇バイトなる怪しげな誘いに簡単にかかわり、詐欺や強盗、殺人などに手を染める若者たち…。

地に足をしっかりとつけた生き方をしていれば、そのような穴に落ちるはずもないのに、このようなニュースが後を絶ちません。

私たち教師にできることは何か。そんなことを真剣に考えて我々教師は子どもたちの前に立たなくてはいけないと思っています。私たちは、教育活動をとおして子どもたちの心を育てています。先生たちの熱い思いが込められた授業に触れることで、子どもたちの心は大きく揺さぶられます。正しく生きることを学び、たくましく生きることについて知り、よりよく生きるとは何か、幸せとは何かを考えます。そして、その中で将来の夢や希望を大きく育むのです。大袈裟かもしれません、今の学校教育に必要なこと、それがこの「生き方（人間力）」です。「生き方（人間力）」は教員の育成にもいかされています。教師というこの仕事に誇りをもち、子どもたちや保護者に伝えたいことを語り、子どもたちや保護者の目を見て話を聞き、その思いを知る。そして、子どもたちや保護者、同僚と共に人として成長していくことのできる、そんな教師をこの「生き方（人間力）」で育てていきます。引き続き本校全教職員で実践していきます。最近、子どもたちのあいさつや返事がとても気持ちがよいことや、話を聞く姿勢がよくなっていること。学習面でも、誰も取りこぼさないという姿勢で先生たちが授業に臨み、それに対して子どもたちが意欲的に学習に向かい、何とか自力で解決しようと一生懸命に課題に向かっていることなど、子どもたちの姿はとてもよくなっていると思っています。そして、何より、子どもたちが安心して学び、友達と意見を交わしながら、お互いに認め合い、学び合い、高めあっていくそんな学校であることを願っています。

## 【陶芸教室】12月1日（月）

全校で陶芸体験をしてきました。みんな集中して作品を作っていました。出来上がってくるのが樂しみです。



## 【認知症世界の歩き方を知り体験しよう】12月4日（木）

「認知症世界の歩き方」を書いた筧 裕介氏をお招きし、認知症の方が見えている景色や行動をわかりやすくお話しいただきました。みんな真剣に聞いていました。



## 【宿泊学習（5年生）】12月18・19日（木・金）

本校5年生3名と鹿追小5年生が帯広児童会館へ宿泊学習に行ってきました。いろいろな体験やみんなで寝泊まりするのが楽しかったと思います。鹿追小の児童とも仲良く交流できたようです。



### 学校閉庁日について

北海道教育委員会では、道内全ての学校における働き方改革を推進しており、その取組の一つが「学校閉庁日」の設定です。緊急の連絡がある場合は、鹿追町教育委員会（☎66-12646）に連絡をお願いします。

〈期間〉令和7年12月29日（月）～



## 1月の行事予定

1	木	元日 年始休業 学校閉庁日	17	土	
2	金	年始休業 学校閉庁日	18	日	
3	土	学校閉庁日	19	月	
4	日	学校閉庁日	20	火	お話キャラバン
5	月	学校閉庁日	21	水	分掌会議
6	火		22	木	日本習字 クラブ
7	水		23	金	移動図書
8	木		24	土	
9	金		25	日	
10	土		26	月	分掌会議
11	日		27	火	
12	月	成人の日	28	水	研修日
13	火	分掌会議	29	木	校内スケート記録会
14	火	3学期始業式 職員会議 冬休み作品展	30	金	
15	水	二計測 児童会	31	土	
16	木				